

【兵庫 丹波】

篠山城下町と丹波焼の里、 二つの日本遺産を訪ねて



篠山城大書院

兵庫県中東部の山間に位置する丹波エリア。本コースでは、まち全体が400年前の景観を今に残し、デカンショ節で有名な篠山城下町と、日本六古窯の一つで800年の歴史を有する丹波焼の里の二つの日本遺産を巡ります。

丹波焼の里では、やきものを鑑賞し茶道を体験するほか、丹波焼の窯元を訪ねます。

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

- 9:00 (集合) **京都駅**八条口 貸切バス乗降場 ===貸切バス===
- 10:30 - 12:30 **篠山城下町** 見学・体験・自由散策
篠山城大書院(篠山城跡)、丹波篠山デカンショ館、武家屋敷群
※参加者各自で昼食 ===貸切バス===
- 13:00 - 14:30 **兵庫陶芸美術館** 丹波焼鑑賞、茶道体験 ===貸切バス===
- 14:30 - 15:30 **窯元めぐり** 作陶風景見学 ===貸切バス===
- 15:30 - 16:30 **丹波伝統工芸公園立杭陶の郷** 施設見学、窯元横丁 ===貸切バス===
- 18:00 (解散) **京都駅**

〈注意事項〉本コースは、昼食代が自己負担です。(1,500円~2,000円を予定)

篠山城下町：17世紀はじめに築城された篠山城を中心に武家町や商家町の町割りなど近世の城下町の基本的な構造をよく残しています。全国でも価値が高い町並みであると評価され、2004年に国の伝統的建造物群保存地区に指定されました。往時の城下町の姿を今に伝える武家屋敷群や篠山城跡をめぐる。

兵庫陶芸美術館：約800年の歴史を有し、日本六古窯の一つとして日本遺産に認定された丹波焼の里に開館したやきものを専門に扱う県立美術館。緑に囲まれた美術館で丹波焼の展示を観覧し、茶室で丹波焼の器を用いた茶道を体験します。

窯元めぐり：丹波焼最古の登り窯の見学のほか、60軒もの窯元が立ち並ぶやきもの里の風景を楽しみながら、個性豊かな窯元を見学します。



兵庫陶芸美術館



丹波伝統工芸公園立杭陶の郷(窯元横丁)



窯元めぐり